

連載第 96 回 横浜市議員 たけのうち猛

賑わいと暮らしやすさの金沢区へ

6月12日、改選後初の金沢区議員団会議を開催。金沢区自主企画事業の執行状況のほか区内で進捗する各種事業について報告があり、私からは金沢区の更なる観光振興、大雨災害への対策、新たな地域交通確立へ課題を質し着実な取組を要望しました。



横浜市議員  
たけのうち猛

<ご相談・ご連絡先>  
公明党金沢支部事務所：  
金沢区富岡西 3-38-1-101  
TEL:080-9804-9782  
FAX:045-345-4345  
✉info@takenouchi-takeshi.com

《報告事項・質疑より》

① 旧長浜検疫所一号停留所(登録有形文化財)の保存が決定

野口英世がかつて在勤し、歴史的・文化的価値の高い同施設を、海の公園に移設して保存・活用することが決定。野口英世顕彰会をはじめ、地域の皆さまから要望を頂き、金沢区の議員団として厚労省や横浜市へ精力的な働きかけを行っていたものです。

② 小柴自然公園整備が進捗

駐車場、草地広場、防球フェンスを備えた多目的広場のほか、横浜初のインクルーシブ遊具を備えた広場の整備が、9月の一般公開を目指して着実に進捗しています。夏の暑さ対策へ、レストハウスの早期整備に加え、ミストや木陰の設置などを要望しました。

③ 中学校給食センターを区内に整備へ

産業振興センターの敷地の一部を活用し、令和8年度からの供給を目指して事業者を募集。アレルギー対応食の提供、温かい献立の開発など、新しい中学校給食を担う機能も整備されます。

④ 持続可能な新たな地域交通の確立へ

富岡・能見台地域で実証運行中のとみおカートの利用状況の確認とともに、東朝比奈・六浦地区でのミニバスの早期運行再開を要望。西柴地区における乗り合いタクシーを使った新たな地域交通の実証実験について、「乗車体験会やアンケート調査を秋ごろからスタートする」見込みが示されました。